

## AZTA アメリカン禅教師協会のリストサーブ、フェイスブックより漏れたと思われる一部分

禅スタデイソサイエティ宛の再度の懇請

2011年1月7日

始めにグレース シアソン 1月7日、 次いでジョーン ハリファクス 1月9日。

親愛なるジョー そうん ドーリング

私達はAZTA協会の心華老師のEメール記事より、近日ZSS委員会が開かれる事を知りました。心華老師が誉れ高い地位を登って行かれることを、まずお祝い申し上げ、同時に、現在のZSSの困難な状態を察し、貴方の責任の重さを想像して同情いたします。三人のほうえん寺僧伽のメンバーの手紙が私のもとに届きました。その内二人の手紙は既に島野アーカイブに載っておりますが、主として心華老師に関する評価で、すでに皆の知っている事、(又は誤解している事)で要するに、彼女の島野栄道に対する忠義心の強さと、彼女の悟りに対する解釈の仕方です。- これは多くの禅教師達が我々自身の修行において苦心する事です。三人の心華露光の弟子達は口を揃えて、露光の師としての力量は認めているのですが、島野栄道にたいする忠義心の強さのため、悟りを開いた人間の正体を見抜く眼力には疑問を抱いています。ZSSの指導者として、事の真相を見極めているかどうか疑問であり、そのため、ZSSの運営、目的も変わって来ると思います。

島野栄道は支配権を心華老師に(委員会も含めて)譲ったと聞きました。私達は、ZSSの指導運営が、長年の悪弊、僧伽メンバーに対する陵辱の後、今日、すべてが正されたと考える事が出来るのでしょうか? もし、貴方が何か障害に面し、私達の助力を必要とするならば、以前あったと同じように私達は即刻、援助に駆けつけます。指導権の手綱は貴方の手にあり、私達禅教師、禅そのものの将来がすべて貴方の認知力、貴方がこの問題をどのように片付けて行くかに関わって来るのです。貴方が島野栄道を、ZSSから除く過程は、禅に関わるすべての人々が支持し注目している事なのです。これは西洋における禅の歴史的的重大事件なのです。摩訶僧伽は倫理の基準を定め、天賦の才があると言われている教師でさえも、不行跡を黙認されてはならないのです。

ZSS宛に多くの師家から大量の手紙がよせられました。これは島野栄道のNYT宛の手紙、彼の辞職の原因と結果を否認し、彼の不行跡を(偽造-本人の主張)とする事件の進展に関するものです。

この手紙は、島野栄道が前回の手紙で彼の不行跡を謝罪し、次いでこれを撤回したことで、結果的には現実を拒否する性質のものでした。貴方が1月10日の委員会に出席なさる折、どうかこの手紙の性質を十分考慮して、フェイス トラスト インステイテュート(女性陵辱救済組織)の忠告に従ってください。

禅教師として、心より西洋の禅の将来、真実性を大切に思うならば、島野栄道のZSSからの実際の辞職を考慮されるようお願いいたします。女性住持: ちょうぜん ベイズ、女性住持: えぎよく 中尾の、- 厳格な倫理にもとずいて、僧伽の健全化を計る - の提案を果たすために、私はもう一つ、フェイス トラストには見えなかった事を要求します。NYTにおける島野栄道の謝罪は彼の不行跡が公表暴露された後行われたものである事、- そして彼の謝罪の内容は、仏教の教えとの絶縁を意味するものであるという事実に注目してほしいと思います。

- 1 島野栄道は、ZSS構内で、又はその保護下で教鞭をとってはならないこと(フェイス トラストの忠告)、これは彼が大菩薩禅堂、又は、ニューヨーク禅堂正法寺内に居住することも、オフィスを持つことも許されない事が含まれています。

- 2 現在の彼とZSSとの退職契約では、フェイス トラストの忠告に逆らって、彼が引き続き接心、彼の達磨クラス（日本語）を指導するそうですが、私はフェイス トラストの忠告に同意で、彼の教師としての地位を継続させてはいけないと思います。
- 3 島野栄道は、前回のZSS委員会で決定された事ですが、たとえZSSの賛助があっても弟子（古参の弟子も含めて）面会してはならないというフェイス トラストの忠告に従うべきです。
- 4 これらの変更は正式に公表されるべきです。 前回、ZSSによって彼は引き続き接心を指導し、古参の弟子には面会するという契約を、正式表明したように、新しい契約も一般に届くように訂正、公表されるべきです。
- 5 彼は、NYTで公式に謝罪し、次いで謝罪を撤回しました。 これはAZTAも含めてさまざまな場所で公表されました。 彼はもう一度、NYTで公表した手紙に対して謝罪すべきで、私は島野栄道の仏教徒としての規律を破った事実の謝罪を見たいと思います。

貴方の達磨への貢献を感謝します。

住持 みょうあん グレース サイアソン 哲学博士

ジョーン ハリファクス老師より

親愛なるグレース（そして露光へ）

巧妙な手紙をありがとう、グレース。 私は心から、この件に関する貴女の立場を支持し、私の推測では、ZSSも、露光もまた同様だと思います。

私達全員、この件に関するZSSの発表、それから露光、貴女の、又島野栄道の故国の龍沢寺の発言を、待ち望んでいます。“ノーコメント”はこの期に及んで、受け入れる事はできません。 この不幸な事件を全面的に認可したものと判断いたします。

二三の項目を考慮してみます。

- 委員会で論じ合う場合、それぞれ顔を会わせて討議するのですか？ 私はそのように委員会に勧めます。 E-メールや電話はこの場合、適当ではありません。
- 島野栄道の問題で訴訟が行われる場合、費用は誰の負担になるのでしょうか？ 委員会は、この問題に関して島野栄道とはっきり契約を結んでいますか？
- 誰か島野栄道問題解決のため、ZSSを助けていますか？ 推量するところ、彼は、恩給、弟子、住居など、得られるだけのものを得るためにしっかりと、掴んでいることであろうから、委員会はこれらの問題を首尾よく処理するために、外部の援助を必要とすると思います。 委員会の人々や弟子達は彼と親密すぎて成功しないでしょう。
- 島野栄道は、引き続き大菩薩禅堂と、NYCの敷地に住まうのでしょうか？ これは新たな問題を引き起こす原因になります。 彼は日本の昔の寺に戻るのでしょうか？ 日本の同僚はここで起こって居る事件を知っているのでしょうか？
- 辞職以外どのような賞罰を彼に与えているのでしょうか？
- グレース、貴女が既に触れたことですが、私は注意深く、抗議事項を検討し、約束が正しく履行され たかを見届けたいと思います。 ZSSは島野栄道の行動に対する改善、救済のため、犠牲者又は僧伽 のメンバーのため、どのような救済策を考慮しているのでしょうか？

グレース、私はもう一度貴女に、有り難うと感謝申し上げます。

貴女と貴女のグループの人々は、思慮深くこの問題を検討してきました。 私はこの問題の、解決への路が開けるよう心から願っています。 時期的にも重要な事で賢明な事でもあるといえます。 禅組織内で、弟子と限界線を超えた性交渉を行っている人は、島野栄道だけではありません。 AZTAが今、規準を打ち立てることが重要だと思います。 ここで私達は確かな先例を打ち立てて、このような支持し難い立場に面した女性や、僧伽の人々の頼みになりたいと思います。

感謝をこめて

ジョーン ハリファクス

創立者、住持、ウパヤ禅センター

興味深い展開：グレースと私との交信に、AZTAメンバーの一人が、攻撃を加えてきました。控えめに  
いっても、興味深い嫌がらせと言えます。これは、さらにもう一つの島野栄道を取り巻く混同した行  
動の一つであり、女性がこのような不法問題に対抗して立ち上がった場合、よくある典型的な反応でも  
あります。以下は彼とのEメール応答の抜萃です。最初のメールの後で彼は、グレースと私に、  
(悪い言葉で済みませんが) “その尻を除けろ!”と言いました。

ジョーン老師より、

親愛なるXXXX、このリスト以外、貴方が誰であるか知りませんが、貴方は私の事をご存知ないような  
ので、一言申し上げますと、私は生涯、未だかつて、簡単に引き下がった事はありません。特にこの  
問題に関しては、引き下がる意思は全くありません。多分この問題は貴方にとって、私を含めて多く  
の女性達に与えたような影響はなかったようです。そして、XXXX、もし貴方が、私のメールが気に入  
らないと言うのなら、私のメールを開かなければいいのです。貴方と意見を共にしない人とかかわ  
り合いにならない一番の良案でしょう。

ジョーン

彼の返答:

ジョーン、

\*\*\*\*\*

この問題に関する貴女の所説は全然、私に影響ありません。七十年代の女権拡張運動のようなもので、  
人の注意を反らそうと試みる、殆どの人にとって、特に物知り女が限度を超えたようなものでしょう。

\*\*\*\*\*

XXXX

•

これは私達仏教徒仲間の、何時もの、侮辱、不平等の波だといえましょう。私達は女性に対する暴力、  
男女不平等には絶対に無抵抗ではありません。